

こども病院における産科の開設について

現在のこども病院には産科がないため、出生前診断で、心臓病などの先天異常が発見された胎児が、他の医療機関で分娩後、当院へ新生児搬送されております。

このため、平成26年3月開院予定の新病院では、産科を設置し、出生直後より新生児集中治療室（NICU）で治療を行える体制を整えていくこととしております。

しかし、現病院においても、新生児搬送の形で受け入れている現状を少しでも改善するため、緊急避難的に、母体搬送に対応する産科診療体制を整備することといたしました。

具体的には、出生前診断で、主に心臓病などの先天異常が発見され、出生後速やかにNICUへの入院が必要とされる胎児の分娩などを対象とし、原則として、他の医療機関からの紹介により受け入れることといたします。

現在、産科医、助産師を配置し、産科開設に向けた準備を進めており、平成22年8月2日（月）より診療を開始いたしますのでお知らせします。

<参考>

(1) 診療対象

出生前診断で、主に心臓病などの先天異常が発見され、出生後速やかにNICUへの入院が必要とされる胎児の分娩症例。ただし、母体合併症は除く。

原則、他の医療機関からの紹介とする。

(2) 設備

分娩室、外来診察室、病室（4床）

(3) 診療体制

医師3名<休日、夜間はオンコール体制>

(4) 診療開始

8月2日（月）

(5) 分娩数

年間50例程度（胎児心疾患例を主体）



分娩室



外来診察室



産科病室

地方独立行政法人福岡市立病院機構
福岡市立こども病院・感染症センター
（代表）
TEL 092-713-3111